

平成26年度予算 その後どうなった？

編集委員が市民に
直撃インタビュー

平成26年度予算について、4月に編集委員がまちなかで市民の方にインタビューを行いました。それに続く今回は、「その後どうなった？」をテーマに、予算の執行状況について市民の声を伺いました。

文化・スポーツ推進事業

大井清掃センター跡地に多目的グラウンドを整備することになりました。人工芝で整備します。



ふじみ野市PR大使「ふじみん」



子どもたちの育成に少しでも役に立ちたいと少年サッカーのコーチを40年しています。スポーツには、やはり場所が必要です。特に雨の時は学校のグラウンドを傷めてしまい使えません。この施設は人工芝ということで、とてもありがたいと思います。

少年サッカーのコーチに
(東台小学校にて)

児童発育発達支援センター 来年4月に開所（フクトピア内）

障がいのある児童や発育発達に心配のある児童への相談支援、定員10人の児童発達支援と放課後デイサービス、保育所などの訪問支援を行います。

子どもたちや保護者にも心休まる環境をつくっていくことが一番。1施設だけで課題を抱え込まないで、行政とそれぞれの施設が連携することが大切です。職員は、子どもたちの代弁者ですから、まずセンターが開設することは一歩前進ですね。

園長先生に（風の里学園にて）



生ごみ処理容器 ベランダ de キー一口

— 設置のきっかけは？

回覧板や市の広報を見て興味を持ち、説明を聞きに行きました。その時に、ラーメンの残り汁を入れている場面に遭遇し、試してみようと思いました。

— 利用頻度はどれくらいですか？

ごみはタッパーに入れておいて、3日に1回ぐらいの頻度で入れています。てんぷら油などの油類も入れられるので重宝していますよ。

— 匂いや虫が気になることはありませんか？

— すか？

一旦スコップで掘って、乾いた土をかぶせるので匂いや虫は気にならないです。

— 使ってみて気づいたことは？

ごみを毎月5kg ぐらい入れていますよ！ 土の量が変わらないんですよ！ 10kg 近く入れた月もありましたが、変化がないのでびっくりしています。

— 興味を持たれている方に、メッセージはありますか？

最初のころは面倒だなと思うこともありましたが、使っていくうちにおもしろくなり、今はかきまぜるのが楽しいです。

魚の骨なども入れられるので、食べざかりのお子さんがいるご家庭におすすめです！

市内ユーザーに

